



横浜市立荇田南中学校

# 学校だより

平成30年度 7月号

平成30年6月22日発行

横浜市都筑区荇田南2-5-1

TEL 045-942-0960

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/edaminami/>

## 体育祭を終えて

校長 松浦 良彦

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

学校では6月9日（土）梅雨の合間の好天の下、第36回体育祭を開催しました。今年のスローガンは「一蓮托生 ～一瞬の喜びを一生の喜びに～」でした。良くないイメージがある言葉ですが「結果の善し悪しに関わらず、最後まで行動や人生、運命を共にすること」という意味から「勝ち負けにかかわらず、荇田南中の生徒全体で最後まで頑張り、体育祭を成功させよう。」という思いを込めて、実行委員を中心に生徒たちで決めたものです。また「全員リレー」「部活動対抗リレー」「色別対抗リレー」など新しい種目を実施しましたが、これらも「新しい体育祭を自分たちの手で」という実行委員の3年生の思いから生まれました。



体育祭当日、生徒たちは、その思いの通り素晴らしい活躍を見せてくれました。リレーや徒競走で走る姿、クラスで一致団結する姿、騎馬戦での白熱した一騎打ちなど、本気で取り組む姿に目頭が熱くなる思いでした。しかし本当に褒めたいのは、前日までの準備に取り組む生徒たちの姿勢です。生徒たちは学年練習や予行のとき、リレーや学年種目で手抜きをする人はほとんどおらず、本気で競技に取り組んでいました。また、大縄では他のクラスに勝つために練習を重ねていましたが、クラスがまとまらず、時には気まぎれな

り、話し合いをして心をひとつにしたりと困難を乗り越えてきました。そんな生徒たちの姿を見て、私は「今年の体育祭は成功する」と、本番が始まる前に確信していました。そして実際に素晴らしい体育祭でした。

保護者の皆様や地域の皆様には、この準備の素晴らしさをお見せすることはできません。しかし、行事に限らず、学習でも部活でも、結果がすべてではなく、そこに至る過程にこそ、子どもたちにとって大切な“学び”があると思います。そんな視点から子どもたちの活動を見守っていただけると幸いです。

ご声援ありがとうございました。

### 7月の主な予定

7月	2日（月）	（昼食なし）
	3日（火）	専門委員会
	5日（木）	個別面談①（昼食なし）
	6日（金）	” ②（昼食なし）
	9日（月）	” ③
	10日（火）	” ④
	11日（水）	” ⑤
	12日（木）	体育委員会 昇龍祭実行委員会

7月	13日（金）	評議会
	17日（火）	生徒集会 2年事業所訪問（6校時～）
	18日（水）	2年事業所訪問（放課後）
	19日（木）	大掃除（午後）
	20日（金）	全校集会（5校時） 3年生アルバム用クラス写真

個別面談については改めてお知らせします

